

インターンシップを受入れました！

～ 大学生が県土整備部で職場実習を体験 ～

県土整備企画室

県土整備部では、9月9日から11日の3日間、大学生2名のインターンシップを受入れました。インターンシップでは、花巻空港やダムなどの管理・建設の現場などでの職場実習を通じて、県土整備部の業務を体感しました。

3日間の実習を終えて、感想などをインタビューしました。

実習生 ①岩手大学工学部3年高橋省吾さん ②盛岡大学文学部3年吉田雄明さん

Q1 県土整備部でのインターンシップを志望した理由は？

- ① 県職員の仕事について、積算・発注など、実際にどのようなことをしているのか、知りたかったため。
- ② 県職員の仕事の中でも、自分の生活とは縁の薄い分野だと感じ、知ってみたいと思ったため。



写真左が高橋さん、右が吉田さん 花巻空港車庫にて



写真上：築川ダム建設現場での実習の様子

Q2 実習を体験しての感想は(公務員の仕事への印象の変化など)？

- ① 公務員の仕事はデスクワークがメインと思っていたため、現場に出て仕事をしていることが意外であった。いろんな部署が連携して業務にあたっていること、工事現場の技術の進歩や人と環境への配慮などが印象的であった。
- ② 「お役所仕事」のイメージがあったが、現場の方と連携し機動的に仕事をしていることが分かり、印象が変わった。仕事に対して「きっちり・かっちり」行っていると感じた。

Q3 今後の意気込みをどうぞ！

- ① 今回の体験をもとに、自分の適性を見つめ直し、就職先について最終的な判断をしていきたい。
- ② 公務員について、就職先のひとつとして考えることができてよかった。この経験を就職活動に活かしたい。



写真上：網取ダム管理事務所で
の実習の様子



写真左：道路の工事現場(主要地方道盛岡和賀線)での実習の様子



写真右：業務について職員へ質問
をする実習生